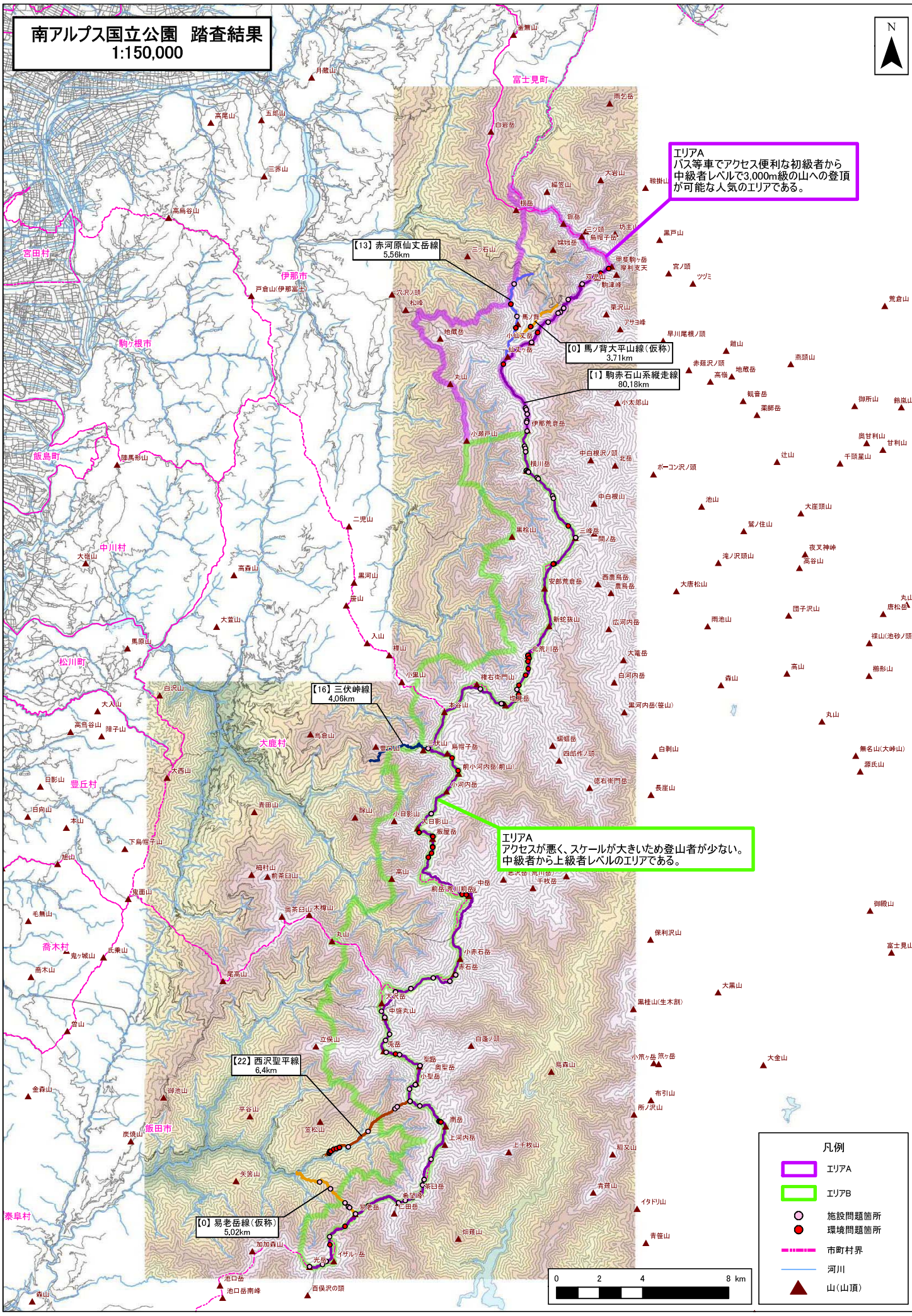


南アルプス国立公園 踏査結果 1:150,000

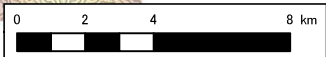


エリアA
バス等車でアクセス便利な初級者から
中級者レベルで3,000m級の山への登頂
が可能な人気のエリアである。

エリアB
アクセスが悪く、スケールが大きいため登山者が少ない。
中級者から上級者レベルのエリアである。

凡例

- エリアA
- エリアB
- 施設問題箇所
- 環境問題箇所
- 市町村界
- 河川
- ▲ 山(山頂)

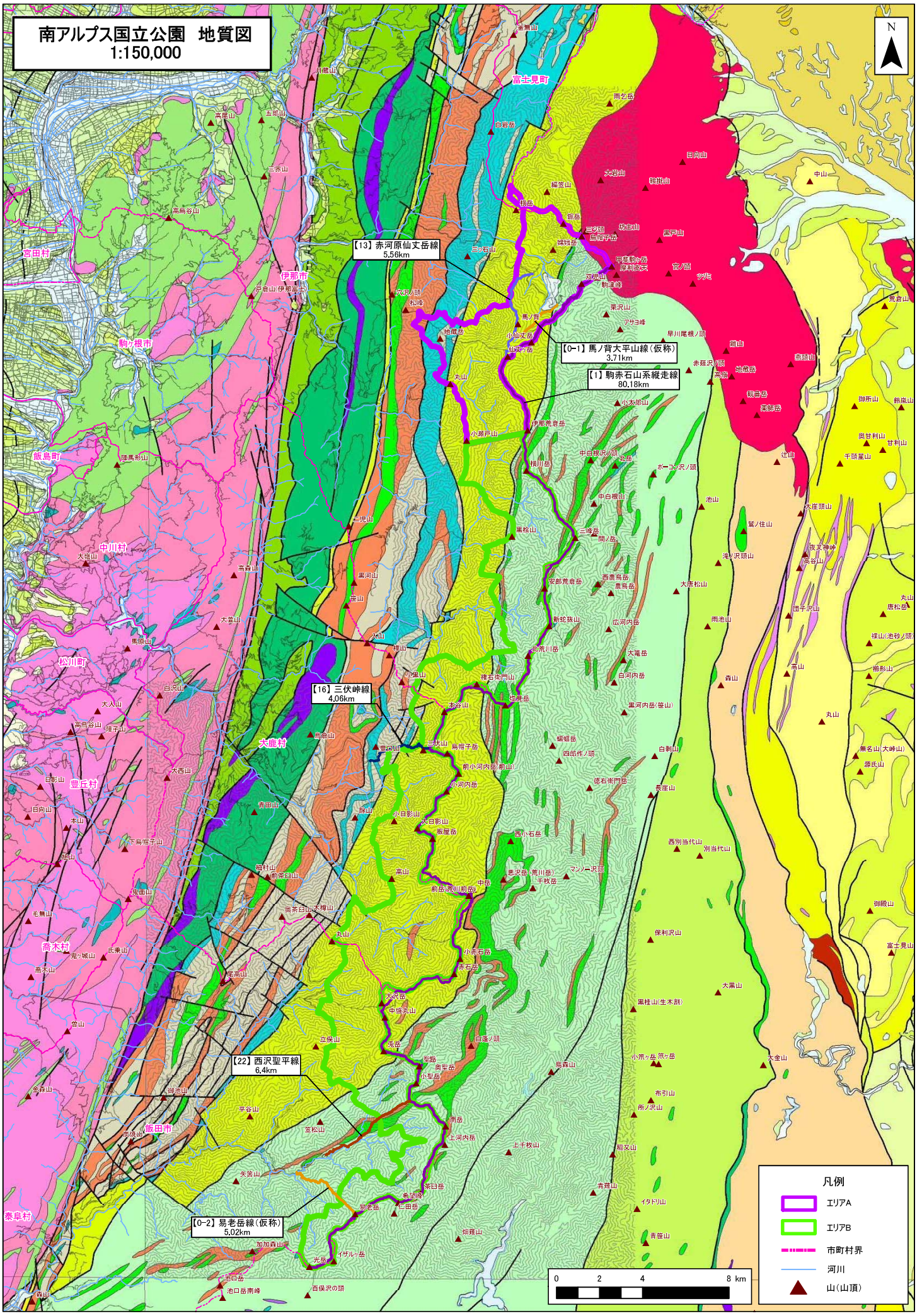


公園区分 - 国立

公園名 - 南アルプス

| ゾーン | エリア A - 北部 甲斐駒ヶ岳、仙丈ヶ岳 | エリア B - 南部 光岳まで |
|------------------------|---|--|
| 地形・地質 | 仙丈ヶ岳には氷河地形である小さなカールが見られる。甲斐駒ヶ岳は、急峻で花崗閃緑岩からなる。他は片岩等の変成岩類、砂岩、頁岩等の堆積岩からなる。 | 中央構造線の影響を受けており、3000m級の山が長く続く。カールが点在し、比較的なだらかである。 |
| 植生・自然 | 森林限界は2600m位で、それ以上は豊かな高山植物群が見られる。しかし、近年鹿の食害が増えてきて、対策が求められている。 | 豊かな高山植物群がみられ、キタダケソウなど希少種も見られる。 |
| 登山レベル | 初級から中級で、ルート自体は、3000m級の健脚向きである。鋸岳は難易度の高いコースである。 | 中級から上級、山が深く、3000m級の山で健脚向きである。 |
| 施設整備状況 (トイレ、山小屋、道標) | 営業小屋はあるが、小屋間が長い。 | 営業小屋は少なく、小屋間が特に長く、頂上までの登行差が大きい。踏み跡は薄い。道標については問題ない。食料など持参の自力登山が求められている。 |
| その他 | 北沢峠までバスで便利のため、当地を基地とするのが人気コースである。 | アクセスが悪く、スケールが大きいため登山者は少ない。静岡県側の榎島基地から登る人が多い。長野県側の登山口は三伏峠が中心。 |

南アルプス国立公園 地質図 1:150,000

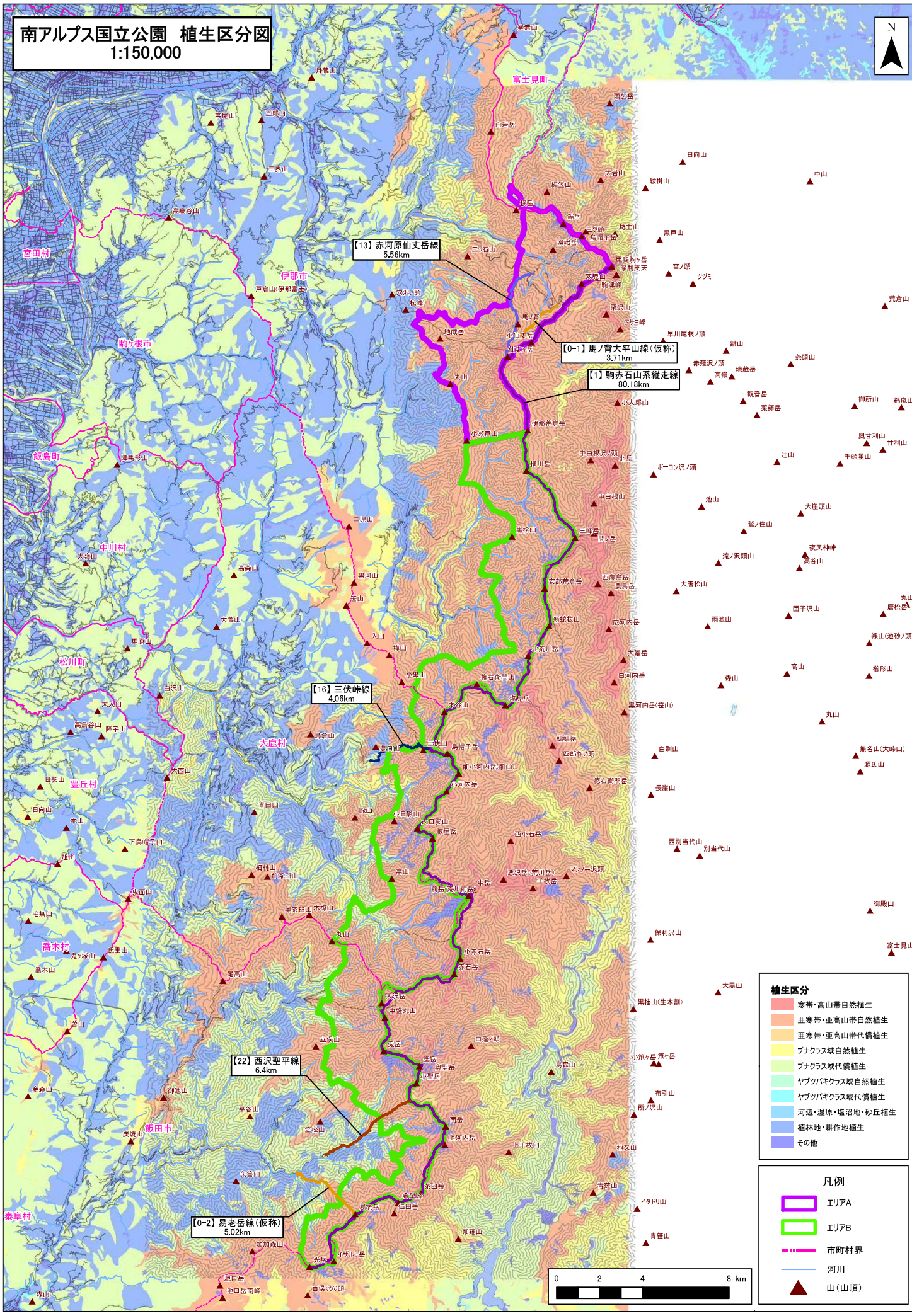


凡例

- エリアA
- エリアB
- 市町村界
- 河川
- ▲ 山(山頂)



南アルプス国立公園 植生区分図
1:150,000



植生区分

| |
|----------------|
| 寒帯・高山帯自然植生 |
| 亜寒帯・亜高山帯自然植生 |
| 亜寒帯・亜高山帯代償植生 |
| ブナクラス域自然植生 |
| ブナクラス域代償植生 |
| ヤブツバキクラス域自然植生 |
| ヤブツバキクラス域代償植生 |
| 河辺・湿原・塩沼地・砂丘植生 |
| 植林地・耕作地植生 |
| その他 |

凡例

| |
|-------|
| エリアA |
| エリアB |
| 市町村界 |
| 河川 |
| 山(山頂) |

